

[標準様式例7-2]

(第1回)契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和8年3月5日
契 約 業 者 名	八千代エンジニアリング株式会社
契 約 業 者 の 住 所	東京都台東区浅草橋五丁目20番8号
業 務 の 名 称	R6富士川水系洪水氾濫解析業務
業 務 場 所	甲府河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	1. 降雨シナリオの設定 2. 関係機関とのヒアリング 3. 隣接する排水機場の連携効果分析
履 行 期 間 (自)	令和7年4月25日
履 行 期 間 (至)	令和8年3月31日
変 更 前 の 契 約 金 額	41,921,000円(税込み)
変 更 金 額	+1,254,000円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	43,175,000円(税込み)
変 更 理 由	1. 降雨シナリオの設定(増) 解析条件である計画降雨量が気候変動を考慮した外力に変更されたため、氾濫解析に用いる降雨についても気候変動を考慮した外力に変更する必要が生じた。 2. 関係機関とのヒアリング 関係機関・施設管理者に解析条件等の情報収集等のためのヒアリング実績に基づき減ずる。 3. 隣接する排水機場の連携効果分析(増) 過去浸水被害が発生している地区を例として、既存施設を活用した浸水被害軽減効果が見込めるか検討するため増ずる。

※(第〇回、最終)は、途中変更契約の場合には「第〇回」に〇印をつけ変更の回数を記入する。最終変更の場合は「最終」に〇印を付ける。